

2学期は、1学期の臨時休業を補うために当初の予定より3日早く8月24日に始まりました。以来、4ヶ月117日間、授業日は81日でした。

この長期間に、最大の目標とした、コロナウイルスの感染防止においては、一人も感染者を出さなかったことは本当に良かったです。みなさんの協力に感謝します。これからも、船引高校で感染者をださないことに全員で取り組んでください。

2学期を振り返り、始業チャイムと共に授業が始まることに全員が取り組んでくれたと感じています。その成果として、臨時休業の遅れはほぼ取り戻すことができました。今後も、これをスタンダードに続けることで、大きなアドバンテージとしてほしいと思います。学年別に話します。

3年生

進路活動に全力で取り組みました。先生方の指導によって力を付けて進路を実現することができました。なかには、一度試験に落ちた生徒も挫けずにチャレンジを続け、見事合格できました。まだ、進路未決定の人もいますので、全員が決まるまで、みんなで頑張ってもらいたいと思います。

2年生

3年生が引退後、船引高校の中心としての自覚を高め、生徒会役員、部活動、委員会のリーダーとして活躍してくれました。初めてのことにチャレンジした人もいます。これを自信として更に自分を成長させる努力を継続してください。修学旅行は、沖縄には行けませんが、代わりの旅行を考えていただいた先生方に感謝して、代替旅行を思い出深いものにしてほしいと思います。

1年生

入学したときに比べて、体と心が成長して大人になってきたと思います。

校訓の「自律」を実践できるようになってきたと思います。高い理想を持って、自分を高めていってください。「自律」は、自分自身の行動を律すること、セルフコントロールすることを言っています。それは、自立・自主・自学を含んでいると考えます。つまり、自分の力で立って生きること、自分から進んで働くこと、自分から進んで学ぶこと、自分で考えることを意味しています。1年生の更なる成長を期待します。

今年度の目標である、コミュニケーション力を強化することについて話します。

1学期に身に付けた、傾聴力＝聴く力は、相手の存在を高める挨拶や、話す相手のパフォーマンスを向上させる積極的傾聴力に進化してきたと思います。更に、2学期は目標とした発信力の向上が見えました。総合的探究の発表や初めて行われたビブリオバトルの発表でそれを感じることができました。このあと行われる、アクティブリーダーの発表も楽しみです。

明日からは冬休みです。

「草木は、春に花を咲かせる為に、冬の寒さの中で、根っこを伸ばす」と言われます。コロナに感染しないで、3学期、卒業と進級ができるように、20日間の冬休みを有意義な時間とすることを願って私の話を終わります。